

第36回 広響ホットコンサート

このまち 思い シンフォニー



指揮 ● 藤岡 幸夫



ヴァイオリン ● 南 紫音



管弦楽 ● 広島交響楽団

2022年9月10日 土

15:00開演 (14:00開場)

広島文化学園HBGホール

(広島市中区加古町3-3)

全席指定 ◎ご入場には招待券が必要です。
(未就学児の入場はご遠慮ください)

◎ご入場の際にお手伝いが必要なお客さまは、スタッフにお申し付けください。

モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲K.492
サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソOp.28
マスネ：タイスの瞑想曲
サラサーテ：ツィゴイネルワイゼンOp.20
ブラームス：交響曲第2番ニ長調Op.73

YouTube「広響チャンネル」にてライブ配信

◎ライブ配信のご視聴方法や新型コロナウイルス感染防止対策、
イベントの中止などは、広島ガスのホームページをご覧ください。
<https://www.hiroshima-gas.co.jp/event/hirokyo2022>
※やむを得ない事情により、出演者・曲目などを変更する場合がございます。



主催 広島ガスグループ

このまち思いシンフォニー

広響ホットコンサートのテーマは『このまち思いシンフォニー』。第36回の今年、このまちの豊かな自然と平穏な暮らしへの感謝、音楽を楽しめる喜びを五線譜にのせてお届けします。指揮は、関西フィル首席指揮者/東京シティ・フィル首席客演指揮者の藤岡幸夫。ソリストは、“世界最難関”といわれるハノーファー国際ヴァイオリンコンクールで第2位受賞の若手実力派ヴァイオリニスト、南 紫音。広島交響楽団の演奏でお届けするのは、幸福感に満たされる不朽の名作。人と自然の調和、このまちと世界の安寧を願い、心を込めて披露します。音楽で心をつつにできる極上のひとときをご堪能ください。

指揮

藤岡 幸夫

ふじおか さちお
Fujioka Sachio

英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1992年最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降数多くの海外オーケストラに客演。2017年5月のアイルランド国立響ではマーラーの第5交響曲で聴衆総立ちの大成功を収めた。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者と東京シティ・フィル首席客演指揮者を務める。毎年40公演以上を共演し2022年に23年目のシーズンを迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2019年の就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集めている。英シャンドスからBBCフィルとのCDを8枚、関西フィルとのシベリウス交響曲全集を2021年9月ALM RECORDSからリリース。著書『音楽はお好きですか?』『続・音楽はお好きですか?』を敬文舎から刊行。テレビ、ラジオへの出演も多く、番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30)は2021年10月で8年目に突入、放送350回を越える人気番組。2002年渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。
公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

ヴァイオリン

南 紫音

みなみ しおん
Minami Shion

1989年北九州市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始め、篠崎永育、篠崎美樹、西和田ゆう、原田幸一郎に師事。現在はドイツのハノーファー在住、クシントフ・ヴェグジンに師事。2000年第54回全日本学生音楽コンクール福岡大会小学校の部第1位。同年第10回日本クラシック音楽コンクール全国大会小学校の部第2位(1位なし)。2002年第56回全日本学生音楽コンクール福岡大会中学校の部第1位。2004年イタリア・ナポリの第13回アルベルト・フルチ国際ヴァイオリン・コンクールで15歳にして優勝。2005年イタリア・デビューを果たす。同年10月、ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位を受賞と共に、リサイタルで最も優秀な演奏をした者に贈られる「サセム賞」も受賞。2015年に世界でも難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールにおいて第2位を受賞。最も期待される実力派ヴァイオリニストの一人。国内主要オーケストラをはじめ、フランス国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも協演、スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。2008年3月からユニバーサルミュージックにて3枚のCDをリリース。2020年のベートーヴェン・イヤーには、ピアノの清水和音氏を迎えて、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を行い、大絶賛を博した。2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオーケラ賞受賞。2011年第21回出光音楽賞受賞。2017年北九州市民文化賞受賞。

管弦楽

広島交響楽団

Symphony Orchestra

国際平和文化都市“広島”を拠点に“Music for Peace～音楽で平和を～”を旗印として活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めている。クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者、秋山和慶が終身名誉指揮者を務める。1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。またこれまでに、海外でも公演を行い、ヒロシマのメッセージを音楽で発信している。これまでに「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」「ENEOS音楽賞」ほか受賞歴多数。

公式Web <http://hirokyo.or.jp/>

Program

モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲K.492

サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソOp.28

マスネ：タイスの瞑想曲

サラサーテ：ツイゴイネルワイゼンOp.20

ブラームス：交響曲第2番ニ長調Op.73

Conductor

Violin

Orchestra

● 新型コロナウイルス感染防止対策について皆さまへの協力をお願い ●

コンサート会場にご来場いただくお客さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染防止対策のため、以下の内容についてのご協力をお願い申し上げます。

- ・マスクを着用の上、ご来場ください。着用が無い場合は、ご入場をお断りする場合がございますのでご了承ください。また、会場内では常時マスクの着用をお願いいたします。
- ・ご入場に通常より時間がかかる場合がございますので、時間に余裕をもってご来場ください。
- ・公演当日、ご自宅で検温の際、37.5度以上の熱がある場合や体調がすぐれない方は、ご来場をお控えください。
- ・消毒液を設置しておりますので、必ず手指を消毒の上、ご入場ください。
- ・チケットの半券はご自身でお切りいただき、所定の場所にお入れください。また、プログラムはご自身でお取りください。

- ・出演者への贈り物はご遠慮ください。受付などでのお預かりもいたしません。
- ・座席は全席指定席です。お席は間隔を空けてご用意させていただきますので、指定のお席でご鑑賞ください。
- ・開演前や休憩中も含め、客席やロビーなどでのご歓談はお控えください。
- ・客席からのブラボーなどの掛け声は禁止とさせていただきます。
- ・ご来場される皆さまの個人情報は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、保健所などの公的機関から要請があった場合に提出させていただきますのでご了承ください。
- ・開催に際しては、ホール管理者と連携の上、安全対策を講じて参りますが、お客さまにも感染防止のためのご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ ● 広島ガス株式会社 環境・社会貢献部 TEL082-252-3154 [受付時間/9:00~17:00 (土日祝除く)]

新型コロナウイルス感染症の影響や天候など、やむを得ない事情により、出演者や曲目などの変更、またはコンサートを中止させていただく場合がございます。イベントの詳細や最新情報は広島ガスのホームページをご覧ください。

広島ガス

検索

<https://www.hiroshima-gas.co.jp/event/hirokyo2022>

